

「情報公開文書」

単機関研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

Flash glucose monitoring system を用いた遊離皮弁術後血流評価方法に関する研究

1. 研究の対象

2021年6月1日から2024年3月31日までに東海大学医学部付属病院形成外科で遊離皮弁移植術を施行され、皮弁血流評価目的に皮弁間質糖測定を行った方

2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2025年3月31日 まで

3. 研究目的・方法

目的 下記の診療情報等を利用し、当院における遊離皮弁移植時における血流評価方法の精度を評価いたします。

方法 (情報を利用する場合) この研究に使用する情報として、診療情報から項目4に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

この臨床研究のデータを別の目的の研究に二次的に利用する場合があります。その際は新たに研究計画書を作成し、別途臨床研究審査委員会の承認を受けて実施します。その場合もあなた個人を識別できるような情報が漏れることはありません。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 患者情報（年齢、性別、診断名、既往歴、検査結果、画像診断結果）
- ・ 手術情報（手術時間、手術方法、皮弁大きさ、皮弁重量、術中合併症）
- ・ 入院時情報（術後合併症、入院期間、皮弁間質血糖値、摂食時間、従来法（目視・ドップラー）による皮弁血流評価結果、医師の呼び出し回数）
- ・ 術後情報（皮弁生着の有無、遅発性合併症の有無）
- ・ 臨床写真（術前・術中・術後6か月）
- ・ 試料：なし
- ・

5. 情報の提供先・提供方法

外部機関には提供されません。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院（電話：代表 0463-93-1121 内線：2420）

東海大学医学部付属病院

研究責任者 形成外科 根本 仁

問い合わせ担当者 同上